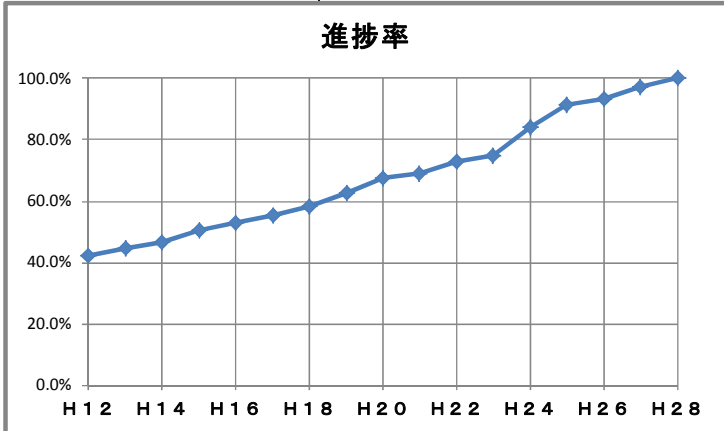


平成25年度再評価対象事業  
(対象：平成20年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)																			
	再評価時点	一般県道 大詫間光法停車場線  地域自立・活性化交付金事業  事業主体：県  事業地：佐賀市 諸富町山領～北川副町光法	本路線は佐賀市川副町大詫間と佐賀市光法（一般国道208号）を結ぶ道路であり、生活圏中心都市と周辺市町村を結び、交流を支えるために重要な道路である。 また、周辺の観光地（佐野常民記念館など）を結ぶ観光に資する道路である。 しかし、現道は、幅員が狭く、歩道も無いことから、車両や自転車歩行者の通行に支障を来している。 よって、交通の円滑化と交通安全の確保を図るために改良を行う。	全体事業費：16.2億円 工期：H7～H24  事業内容 延長 L=730m 幅員 W=15.0(6.5)m  改良工 L=730m 舗装工 L=730m 函渠工 2箇所 测试 1式 用地補償 1式	H19末進捗率：約67% (事業費ベース)  (年平均進捗率5%)  ○用地補償は6割完了	交通量の増減 [H 6] 6,526台/日 (基準) [H 9] 8,120台/日 (1.24) [H11] 6,712台/日 (1.03) [H17] 7,175台/日 (1.10) [H22] 7,592台/日 (1.16)  有明海沿岸道路の諸富IC（仮称）～大川中央IC間が供用されれば、さらなる交通量の増大が予想される	事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。  B/C=6.6	(コスト削減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年経過のため再評価	継続  (理由) 危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化と交通安全の確保を図る。																			
	現時点	一般県道 大詫間光法停車場線  防災・安全交付金事業  事業主体：県  事業地：佐賀市 諸富町山領～北川副町光法	同上	全体事業費：18.4億円 工期：H7～H28  事業内容 延長 L=730m 幅員 W=15.0(6.5)m  改良工 L=730m 舗装工 L=730m 函渠工 2箇所 测试 1式 用地補償 1式	H24末進捗率：約84% (事業費ベース)  (年平均進捗率5%)  ○用地補償は9割完了  ○物件補償は21戸のうち19戸が契約済み  ○L=580mについて両側歩道の設置が完了している。	事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。  B/C=1.4	同上	再評価時実施後5年が経過のため再評価	継続  (理由) ・事業の必要性に変化が無い。 ・依然として危険な状況が解消されておらず、交通の円滑化と交通安全の確保を図るため、事業を継続したい。																				
	理由等	交付金制度の変遷による			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構造物（函渠）の設計見直しに伴う工事費の増</li> <li>・ 残事業精査に伴う工事費の増</li> <li>・ 用地取得の遅れから4年延伸した</li> </ul>	 <p>進捗率</p> <table border="1"> <caption>進捗率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>進捗率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H12</td><td>40.0</td></tr> <tr><td>H14</td><td>45.0</td></tr> <tr><td>H16</td><td>50.0</td></tr> <tr><td>H18</td><td>55.0</td></tr> <tr><td>H20</td><td>60.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>65.0</td></tr> <tr><td>H24</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>85.0</td></tr> <tr><td>H28</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	年度	進捗率 (%)	H12	40.0	H14	45.0	H16	50.0	H18	55.0	H20	60.0	H22	65.0	H24	75.0	H26	85.0	H28	100.0	事業費の増に伴い、B/Cが減少した。		
年度	進捗率 (%)																												
H12	40.0																												
H14	45.0																												
H16	50.0																												
H18	55.0																												
H20	60.0																												
H22	65.0																												
H24	75.0																												
H26	85.0																												
H28	100.0																												